

申2号「2026年度賃金引き上げ等に関する申し入れ」第1回交渉②

組合員・アンケートの声を会社へ訴えました!!(労働実感等)

【労働実感】▼1月16日の山手線・京浜東北線の停電を始め、大規模な輸送障害が相次いで発生し、運転再開を求めるお客さまの対応に苦慮した。▼JR 東日本の人的要因による輸送障害が多発し、1人体制では無理がある。宇都宮線架線切断の際には当務者が寝ることができずに次の日まで休憩もなくお客さま対応をした。▼慢性的な要員不足は解決していない。▼勤務作成者が年休を取り下げたり、3徹勤務になったりしている。▼1人勤務駅では、輸送障害時、応援も来ない中、食事・休憩も取らずに連続勤務を強いられた。▼1人勤務箇所なので指令からの情報・改札対応・放送を全て行わなければならない限界がある。▼(大規模輸送障害時)管理者は誰も応援に来なかった。▼サポートコールシステムの時間でも現場に依頼されることが多く、ゆっくり休憩が取れない。全てが待機時間のようになっている。▼休憩中でもタブレットを持って、待機していなければならない状況になっている。▼一人では何もできない。精神的に追い込まれるだけ。▼いくつも委員会やPTがあり、1人で3つも委員会を掛け持ちしている。▼異常時を念頭においた人員配置をしていないから人手が足りない。



組合員・社員の労働の対価に賃金は、全くもって見合っていない!! 会社は満額回答で応えるべきだ!!

【会社の見解】

各職場で様々な MOVE を展開するとともに、日々の安全レベルとサービス品質の向上に努め「JESS PRIDE」の構築に向けて奮闘していることに感謝申しあげる。取り巻く環境から総合的に勘案して判断する。

アンケートに回答いただいたみなさん、ありがとうございました!!

ステーションサービス協議会に対する
質問や意見などはこちらまで



JR 東労組お問い合わせフォームはこちら!